

2011年度

社会福祉法人麦の子会事業報告

はじめに

2011年度の運営では、児童発達支援部門では、不登校の学童の利用が増加したため、新たに児童デイサービス・スタディを開設しました。

また、社会的養護の必要な子たちを、職員や卒園児の母たちが里親として養育していますが、7月に里親ファミリーホームを開設し社会的養護の必要な子の支援の拠点となりました。

平成24年度からの児童福祉法改正に伴い、通園施設は児童発達支援センターへ、児童デイサービスは児童発達支援事業と放課後等デイサービスへと移行するにあたり、その動向を気にしながら平成24年度の準備を進めました。

2011年度の4月時点で通園13名・デイサービス25名の子どもが入園しました。2011年度の卒園児は、通園卒園10名、デイサービス卒園35名でした。

処遇では、各クラス、親子発達支援を今年度は年2～3回平日に行い、子ども達の様子とグループカウンセリングと並行して、お母さんたちの現状をより密に把握しフィードバックしていくこと、そして職員への発達支援のフィードバックを行いました。今年はパパサポートにも力を入れて、父親参観日を2回とパパたちの卒園感謝会を行いました。5月の父親参観日にはクラス療育に子どもと一緒に参加してもらい、その後懇談会を行いました。2回目の2月は子ども達とのそり滑りとパパ達による雪合戦をおこない、その後、学習会を行いました。特に雪合戦は好評で、お父さんたちも子ども心に返り本気で参加してくれました。

園内研修では、年度を繰り越しての法人研修で、北川総合施設長、田村弥生子院長、北川事務長から社会福祉法人麦の子会のミッションと感染症予防、コンプライアンス等について話がありました。また、7月には東田直樹さんをお呼びして、自閉症当事者の深い豊かな内面と援助者へ向けてのメッセージを頂きました。2月には社会福祉事業団参与・日本知的障害者福祉協会理事であります小林繁市先生をお呼びして、当事者であり、また父親であり、援助者でもあるという3つの視点からお父さん達の卒園感謝会で講演をしていただきました。

また、今回の東日本大震災において、むぎのこでは、北海道から派遣という形で谷間デｲサービス全体施設長と尾崎事務員、新保看護師が岩手県の山田町に派遣されました。また、北川総合施設長が役員を務める全国児童発達支援協議会から、福島県における「被災した障がい児に対する相談・援助事業」として会津若松市に立ち上げた児童デイサービス「はまっ子くらぶ」への派遣依頼があり、金澤地域支援部長、鈴木施設長、谷間デｲサービス全体施設長、下川保育士が派遣されました。

ジャンプレッツでは、生活介護では、3名の利用者さんを迎えた。個人の能力や心理面に合わせて活動を行いました。不安定な利用者さんにはフットケア等、リラックスできる環境を整備することで心身の安定を図りました。

就労移行では、4名の利用者さんが一般就労することが出来、新たに3名の利用者さんを迎えました。

事務運営では、よりスムーズな事務処理と現場との連携を考え事務局をむぎのこの近くに移転しました。

今年度は、運営の方は、平成24年度の児童福祉法改正の動向を見据えながら次年度に向けての準備を行ってきました。

また、今年度は東田直樹さんをお招きして講演をして頂いたり、また、東日本大震災における支援を通して、子どもたちや利用者さんの人権を尊重・保障していくことを改めて考えさせられた一年でした。

今年度も障がいのある子どもと利用者さん、家族を真ん中においたトータルな支援をミッションに基づき職員が連携し行ってきました。また、各関連機関との連携、地域とのつながりをより密にした一年であり、各関連機関、地域の方々に支えられてきました。感謝致します。

1.法人運営

1. 理事会・評議員会の開催及び監事監査の実施

(1) 役員構成

- ① 理事：田村 元（理事長）、月宮宏明、田澤泰明、北川聡子、古家好恵、北川健一
- ② 監事：末永仁宏、向谷地生良
- ③ 評議員：田村 元、光増昌久、月宮宏明、田澤泰明、北川聡子、古家好恵、北川健一、田村弥生子、寺嶋仁志、浅居正信、木戸一智、田村 弥生子、三塚勇太

(2) 理事会の開催

- ① 第1回理事会（2010年5月19日（火））
 - ・ 第1号議案 前回議事録承認の件
 - ・ 第2号議案 2010(平成22)年度事業報告の件
 - ・ 第3号議案 2010(平成22)年度会計決算の件
 - ・ 第4号議案 「児童デイサービス こぐま」の新規開設の件
 - ・ 第5号議案 児童デイサービス事業むぎのこ 利用定員変更の件
 - ・ 第6号議案 里親ファミリーホーム開設の件（継続）
 - ・ 第7号議案 定款変更の件
 - ・ 第8号議案 管理規程一部改正の件
 - ・ 第9号議案 運営規程一部改正の件
 - ・ 第10号議案 重要事項説明書一部改正の件
 - ・ 第11号議案 給与規程改正の件
 - ・ 第12号議案 生活介護事業所新規開設の件（継続）
 - ・ 第13号議案 丸紅基金申請の件
 - ・ 第14号議案 清水基金・海外研修事業助成金申請の件
 - ・ 第15号議案 社会福祉法人麦の子会中期計画（2011～15年度）策定の件
 - ・ 第16号議案 理事会開催日年間予定の件
 - ・ 第17号議案 次回理事会日程の件
 - ・ 報告事項 事業報告/後援会報告/会計報告/監事監査報告/人事報告/藤井良明元評議員逝去について/ロバート・S・バーカー元監事逝去について/コンプライアンス会議実施報告/東日本大震災被災地支援報告/メイスン基金報告
- ② 第2回理事会（8月25日（木））
 - ・ 第1号議案 議事録署名人選任の件
 - ・ 第2号議案 前回理事会議事録承認の件
 - ・ 第3号議案 経理規程改正の件
 - ・ 第4号議案 定款変更要件変更の件
 - ・ 第5号議案 「就業規則」及び「準職員就業規則及び給与規程」一部改正の件
 - ・ 第6号議案 「パートタイム職員就業規則及び給与規程」改定の件
 - ・ 第7号議案 「運営規程」一部改定の件
 - ・ 第8号議案 「重要事項説明書」一部改定の件
 - ・ 第9号議案 「児童デイサービスこぐま」開所日変更の件
 - ・ 第10号議案 生活介護事業所新規開設の件（継続）
 - ・ 第11号議案 J K A補助事業実施の件
 - ・ 第12号議案 「J K A補助事業」を実施に伴う福祉車両の整備に係る入札の件
 - ・ 第13号議案 次回理事会日程の件
 - ・ 報告事項 事業報告/後援会報告/会計報告/監事監査報告/人事報告/清水基金・海外研修事業助成金申請報告/「ショートステイホームむぎのこ」「法人本部事務局」移転完了報告/指導監査・実地指導報告
- ③ 第3回理事会（11月24日（木））
 - ・ 第1号議案 議事録署名人選任の件
 - ・ 第2号議案 前回理事会議事録承認の件
 - ・ 第3号議案 次回理事会日程の件

- ・第4号議案 第1回補正予算の件
- ・第5号議案 運営規程一部改正の件
- ・第6号議案 重要事項説明書一部改正の件
- ・第7号議案 「児童デイサービスこぐま」開設（継続）の件
- ・第8号議案 生活介護事業所新規開設の件（継続）の件
- ・第9号議案 情緒障害児短期治療施設新規開設の件
- ・第10号議案 年賀寄附金申請の件
- ・第11号議案 おぎゃー献金助成金申請の件
- ・第12号議案 新棟建築構想の件
- ・第13号議案 当別町の児童デイサービス委託の件
- ・第14号議案 2012年4月からの制度改正の件
- ・第15号議案 臨時理事会・評議員会開催の件
- ・報告事項 事業報告/後援会報告/会計報告/監事監査報告/清水基金・海外研修事業
助成金報告/「JKA補助事業」入札結果/人事報告

④第1回臨時理事会（1月26日（木））

- ・第1号議案 議事録署名人選任の件
- ・第2号議案 児童福祉制度改変の件
- ・第3号議案 新棟建築の件
- ・第4号議案 生活介護事業「ジャンプレッツⅡ」（仮称）新規開設の件
- ・第5号議案 人事の件

⑤第2回臨時理事会（3月5日（月））

- ・第1号議案 議事録署名人選任の件
- ・第2号議案 生活介護事業新規開設の件
- ・第3号議案 生活介護事業新規開設に伴う改修工事入札の件
- ・第4号議案 新棟建築の件
- ・第5号議案 定款変更の件

⑥第3回臨時理事会（3月21日（水））

- ・第1号議案 議事録署名人選任の件
- ・第2号議案 「生活介護事業新規開設に伴う改修事業入札承認」の件
- ・第3号議案 「スカイブルー放課後等デイサービス」新規開設の件

⑦第4回理事会（3月29日（木））

- ・第1号議案 議事録署名人選任の件
- ・第2号議案 前回理事会議事録承認の件
- ・第3号議案 2011（平成23）年度第2次補正予算の件
- ・第4号議案 「スカイブルー放課後等デイサービス」の設置・運営に関する件
- ・第5号議案 保育所等訪問支援事業新規開設の件
- ・第6号議案 関係法令改正に伴う事業のみなし指定事業の承認、同事業の名称変更の件
- ・第7号議案 新規事業（みなし指定含む）運営規程制定の件
- ・第8号議案 新規事業（みなし指定含む）重要事項説明書の件
- ・第9号議案 管理者選任の件
- ・第10号議案 定款変更の件
- ・第11号議案 相談室セーボネス運営規程一部改正の件
- ・第12号議案 経理規程一部改正の件
- ・第13号議案 給与規程一部改正の件
- ・第14号議案 給与表改定の件
- ・第15号議案 旅費規程一部改正の件
- ・第16号議案 2012（平成24）年度事業計画の件
- ・第17号議案 2012（平成24）年度当初予算の件
- ・第18号議案 公職兼務承認の件
- ・第19号議案 新棟建築に伴う設計管理の入札の件
- ・第20号議案 新棟建築に伴う工事入札の件
- ・第21号議案 新棟建築工事期間における「居宅介護事業所むぎのこ」、及び「ライオン児童発達支援事業・ライオン放課後等デイサービス」の仮所在地の件
- ・第22号議案 工賃規程改正の件
- ・第23号議案 むぎのこ児童発達支援センター児童保育室面積変更の件
- ・第24号議案 むぎのこ児童発達支援事業児童保育室面積変更の件

- ・第 25 号議案 当別町子ども発達支援センター専門職員指導業務委託に係る見積合わせ応諾の件
- ・第 26 号議案 ジャンプレッツ(生活介護事業・就労移行支援事業)運営規程一部改定の件
- ・第 27 号議案 2012(平成24)年度理事会・評議員会日程の件
- ・報告事項 事業報告/後援会報告/会計報告//監事監査報告/ジャンプレッツⅡ改修工事入札結果報告/人事報告/北海道実地指導に係る改善報告

(3) 評議員会の開催

開催日、報告・諮問事項は、上記定例理事会と同一のため、省略。

(4) 監査・指導の実施

実施者	監査実施日	監査項目
末永 仁宏 監事 辰田 収 監事	①2011年5月11日 ②2011年8月4日 ③2010年1月26日午後 ④2010年5月11日午後	法人定款第11条の規定に基づき、2009年度事業に係る理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況。
札幌市	2011年7月14日	・通園施設むぎのこ
	2011年7月19日	・法人 ・ジャンプレッツ
	2011年9月2日	・ショートステイホームむぎのこ
北海道 (実地指導)	2009年7月22日	・児童デイサービス事業むぎのこ ・児童デイサービス事業ジャンプレッツ ・ホワイトハウス ・ショートステイホームむぎのこ ・相談室セーボネス
北海道 (集団指導)	2011年11月17日	障害者自立支援法による全事業

2. 事業運営

(1) 第1種社会福祉事業

- ・知的障害児通園施設むぎのこの設置経営

(2) 第2種社会福祉事業

- ・障害福祉サービス事業(生活介護ジャンプレッツ)
- ・障害福祉サービス事業(就労移行支援事業ジャンプレッツ)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービス事業むぎのこ)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービス事業ジャンプレッツ)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービスプレイ)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービスシーランチ)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービスヨシア)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービスチェリーブロッサム)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービスセーボネス)
- ・障害福祉サービス事業(児童デイサービスライオン)
- ・障害福祉サービス事業(短期入所事業ショートステイホームむぎのこ)
- ・障害福祉サービス事業(短期入所事業ショートステイホームピース)
- ・障害福祉サービス事業(居宅介護事業むぎのこ)
- ・障害福祉サービス事業(重度訪問介護事業むぎのこ)
- ・障害福祉サービス事業(行動援護事業むぎのこ)
- ・障害福祉サービス事業(共同生活介護事業ホワイトハウス)
- ・障害福祉サービス事業(共同生活援助事業ホワイトハウス)
- ・移動支援事業(むぎのこ)
- ・相談支援事業(相談室セーボネス)

(3) 公益事業

- ・むぎのこ発達クリニック
- ・日中一時支援事業むぎのこ

※以下、当事業所のみ抜粋して掲載します。全事業の事業報告をご覧になりたい方は、ご面倒でも法人事務局までお申し出ください。

2.知的障害児通園施設むぎのこ

1. 施設利用状況

(1) 利用契約者数

(単位 人)

区市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
北区	16	17	20	21	21	20	20	20	20	21	21	21	19.8
東区	25	26	26	28	30	29	30	30	28	29	30	31	28.5
手稲区	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0
中央区	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0
計	48	50	53	56	58	56	57	57	54	57	58	59	55.3
前年度	55	56	56	56	56	55	56	56	56	56	56	56	55.8

(2) 利用延べ人数

(単位 人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	724	826	1025	931	784	1021	984	1042	836	883	1039	884	10979
前年度	908	896	1149	1127	819	1021	1109	1060	878	919	1031	1053	13023

2. 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

- ・発達支援プランは年2回(4月、10月)に作成した。
- ・遠城寺式・乳幼児分析的発達検査表を用いてアセスメントを行なった。
- ・家庭訪問、面接の記録等で保護者にクラスに対しての意向・要望等の聞き取りを行った。
- ・個別支援計画会議を実施し、発達支援プランを作成した。
 - ・作成した個別支援計画を保護者に個別に説明し同意を得た。
 - ・半年間モニタリングを行い、評価をした。

(2) 主な日中活動

- ・リズム、朝の会、公園遊び(すべり台、ターザンロープ、水運びなど)
- ・設定遊び(毛布ブランコ、布乗り、王様、インディアン、音楽遊びなど)
- ・親子遊び(おんぶ遊び、わらべ歌、くすぐり遊び)
- ・プール、山登り、アート(描画、その他制作)、クッキング、個別指導など

(3) 余暇活動支援(行事・旅行・クラブ活動等)

4月	入園式、お誕生会、カーペンターズ、避難訓練
5月	家庭訪問、お誕生会、避難訓練、父親参観日
6月	遠足、バザー、お誕生会、避難訓練
7月	お誕生会、海水浴、お泊り会、避難訓練、夏祭り

8月	I期終了式、II期始業式、お誕生会、避難訓練
9月	運動会、お誕生会、避難訓練
10月	遠足、歯科検診、お誕生会、避難訓練、カーペンターズ
11月	お誕生会、生活発表会、避難訓練
12月	もちつき、お誕生会、避難訓練、クリスマス会、II期終了式
1月	III期始業式、お正月会、お誕生会、避難訓練
2月	豆まき、お誕生会、避難訓練、父親参観日
3月	ひなまつり、お誕生会、卒園感謝会、卒園式、避難訓練、III期修了式・離任式

3. 給食業務

(1) 給食提供形態

・「日本人の食事摂取基準 2005年版」に基づき、食事摂取基準・食糧構成基準の算定を行い、一日当たりの摂取基準の35%（昼）、10%（おやつ）を目標として食事提供を行った。

- ・食物アレルギーがある園児には、医師の診断に基づき除去食・別食の提供。
- ・偏食がある場合の別食（白ご飯・パン・うどん等）の提供。

(2) 給食費

- ・本人食事

所得区分	食費分
生活保護受給世帯	0円
低所得1・2の世帯※	0円
一般世帯（市町村民税10万円未満世帯）	@230円×食事回数
一般世帯（所得税課税世帯）	@340円×食事回数

※低所得1：市町村民税非課税であって障がい児の保護者の収入が80万円以下であるもの

低所得2：市町村民税非課税世帯であるもののうち、低所得1に該当しないもの

- ・家族食事：1食 400円

4. 健康管理業務

(1) 医療体制

- ・嘱託医（市立札幌静療院 黒川副院長）による年5回の発達相談の実施
- ・むぎのこ発達クリニックとの連携（発熱、発作、怪我時にドクター、看護師との迅速な連携、毎週施設指導員とST、OT、心理士とのケースカンファレンス等）
- ・重症心身障害児受け入れに伴い看護師を配置した。

(2) 健康管理

- ・年1回の健康診断、腰痛検査の実施。
- ・むぎのこ発達クリニック院長より感染症予防の講義を行った。
- ・栄養士による母親向けの学習会の実施。
- ・年2回の園医健診を実施している。
- ・年1回の歯科検診を実施している。

5. 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	職員室エアコン設置
施設設備の保守点検委託業務	① 防災設備（法定点検2回） ② 空調整備（年4回）
施設設備の管理業務	ワックス（年3回）

6. 防災対策

(1) 防災訓練

実施日	訓練内容	備考
4月22日	通常避難訓練	
5月27日	通常避難訓練	
6月24日	通常避難訓練	
7月22日	総合避難訓練	
8月26日	通常避難訓練	
9月30日	通常避難訓練	
10月21日	地震避難訓練	
11月25日	通常避難訓練	
12月16日	通常避難訓練	
1月27日	通常避難訓練	
2月24日	通常避難訓練	
3月23日	地震避難訓練	

(2) その他の防災対策

- ・毎朝の園内、園外危険箇所点検
- ・設備点検

7. 職員配置状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者 (施設長)	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
事務員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
児童指導員	常勤	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9
	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
保育士	常勤	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	非常勤	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5
看護師	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
栄養士	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
調理員	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
作業療法士	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護福祉士	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
用務員	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
運転手	常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
送迎員	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
指導員	非常勤	3	3	3	3	3	5	5	5	5	5	5	5
常勤計		18	18	18	18	18	18	18	18	19	19	19	19
非常勤計		20	20	20	20	20	23	23	23	22	22	22	22
合計		38	38	38	38	38	41	41	41	41	41	41	41

8. ボランティアの受入

一般の方	療育への参加ボランティア
------	--------------

9. 実習生・介護等体験の受入

受入学校名	実習期間	人数	
実習生	北海道医療大学大学院心理科学研究科	7/25～29	1
	札幌学院大学人文学部臨床心理学科	8/29～9/2	2
	北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科	9/20～10/26	3

	北海道医療大学心理科学部	10/17～21	2
	道都大学社会福祉学部	5/30～6/10	1
	藤女子大学	11/28～12/9	2
	札幌子こども専門学校	5/30～6/10、9/5～9/16	3
	札幌福祉専門学校	6/20～22、6/27～29 8/24～26、8/29～31 11/24～30、12/5～9	2
	札幌リゾート&スポーツ専門学校	7/28～8/5	1
	札幌社会福祉専門学校	5/11～6/3	2
	札幌国際大学短期大学	11/14～11/24	1
	札幌医療秘書福祉専門学校	5/30～6/10	1
	美芸学園専門学校	6/13～24、10/11～21	1
	経専北海道保育専門学校	7/25～8/7	2

10. 障害者自立支援法による事業の整備

無し

11. 人事労務・給与制度等(全事業共通)

人事労務管理	異動事項特になし
給与制度	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉職員処遇改善助成金による処遇改善の実施 ・「育児・介護休業等に関する規則」を制定 ・最低賃金改定に伴い時間給を改善 ・みなし労働制を追加
職員福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ・職員福利厚生の充実のため、パートタイム職員も含め、福利厚生センター（ソエルクラブ）への加入を促進した。 ・全職員に対する定期健康診断を実施した。 ・腰痛検査を実施した（直接処遇職員）。

12. 職員研修

(1) 法人・事業所内研修

研修内容	対象者	講師
法人研修（アタッチメント、ストラクチャー、具体的な関わり方）	全職員 (パート含む)	北川総合施設長
法人研修（むぎのこ事業の到達点）	同上	北川事務長
法人研修（感染症と予防）	同上	田村院長
法人研修（マナー講座）	同上	北川総合施設長
法人研修（安全・防災・事故が起こらないために）	同上	下川係長
基本単位研修（コンプライアンスのために）	管理者、課長 (パート含む)	北川事務長
基本単位研修（みんなが知っていなければならない働くルール）	全職員 (パート含む)	事務職員
法人研修（自閉症の方の本当の想い）	同上	東田直樹さん
基本単位研修（虐待防止）	同上	北川総合施設長
基本単位研修（子ども発達支援実践）	処遇職員 (パート含む)	古家統括部長
基本単位研修（子どもの発達とリズム）	同上	さくらさくらんぼ保育園映画
基本単位研修（発達支援プランの作り方）	同上	金澤地域支援部長
基本単位研修（子どもの発達、コミュニ	同上	同上

ケーションの発達)		
基本単位研修（運動発達について）	同上	数田作業療法士
基本単位研修（食育について）	同上	谷間栄養士
親子発達支援	同上	北川総合施設長、古家統括部長、金澤地域支援部長

(2) 施設外研修・行政説明会への参加

研修内容	日付	開催地
全道施設長セミナー	5/23～24	札幌市
甲種防火管理・防災管理責任者講習	5/17～18	札幌市
全国知的障害関係施設長等会議	6/6～7	東京都
第19北海道通園センター連絡協議会研修会	6/10～11	札幌市
全国児童発達支援協議会第2回施設長研修会	5/14～15	東京都
第28回江ノ島セミナー	6/22～24	神奈川県
栄養士セミナー	11/11	札幌市
全障研北海道大会	9/3～4	江別市
たすく研修講座	10/15	札幌市
栄養士等専門研修（児童）	11/29～30	札幌市
リスクマネージャー研修	12/7～9	東京都
第6回ファミリーホーム研究全国大会	8/27～28	東京都
第4回札幌地区児童デイサービス連絡協議会職員研修会	10/2	札幌市
日本家族とセラピスト学会	10/1	東京都
第17回学術集会茨城大会	12/2～3	茨城県
第9回全国知的障害児発達支援施設運営協議会	11/10～11	兵庫県
北海道乳幼児療育研究会第25回研究大会	11/11～12	札幌市
全道施設長研修会	3/13～14	札幌市
児童福祉職員研修	6/7～8	札幌市
全道知的障がい関係職員研究大会	11/1～2	札幌市
全国児童発達支援協議会 職員研修会	2/23～25	東京都
北海道サービス管理責任者研修	6/15～17	札幌市
こひつじ文庫絵本セミナー	8/5～6	東京都
カナンの園見学	10/3～4	岩手県

13. 諸会議の開催

会議名	主催者	参加者	開催月
管理運営会議	運営課長	リーダー職員	毎月1・3金曜日実施
安全衛生課会議	委員長	リーダー職員	第1月曜日
処遇会議	療育課長	リーダー、 保育担当	毎月2・4金曜日実施
職員会議	施設長	正職、準職	毎月第1木曜日
通園クラス会議	リーダー	保育担当、パート	毎週木曜日
発達支援計画作成会議	リーダー	保育担当	前期、後期
ケースカンファレンス	療育課長	リーダー、 保育担当	毎週水曜日
月9ケースカンファレンス会議	施設長 課長	リーダー、 保育担当	隔週月曜日
クリニック連携ケース カンファレンス会議	リーダー職 員	リーダー、保育 担当	毎週月曜日

14. 財務・事務管理（全事業共通）

情報公開	情報公開の趣旨を遵守し、事業報告、計画、決算書、予算書等を公開したほか、後援会会報発行に協力した。
個人情報保護と共有	当法人の個人情報保護規程に基づき、利用者等関係者の個人情報保護に努め、利用者のサービス向上に必要な関係者間で情報を本人の同意を得て共有した。
苦情対応	当法人の苦情対応規程に基づき、利用者等の苦情に迅速に対応した。
業務の効率化・コスト削減	三大業務の人事関連・経理・給付請求を、本部事務局が一括処理することで業務の標準化と合理化を図った。また、点在する事業所間結ぶ構内 LAN (VPN) を強化し、法人内の情報管理と交換を効率化した。
契約の公正・透明性の確保	経理規程に基づき、競争入札のほか、随意契約についても原則として複数の見積もりを収受することを励行した。
事務管理の適正化	経理規程、事務決済規程に基づき事務を実施した。
第三者評価	第三者評価は、現在実施に至っていない。

15. 苦情内容及び結果の公表

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
2件	利用者	母が子どもをお迎えに来たときに、本児よりも年齢の大きい子が無理に手を引っ張っていたが、ホールの職員が気づいてくれなかった。	クラス会議や処遇会議で検討し、ホールに入る時には1対1で対応した。また、他の年齢のクラスと園庭等で遊ぶ時や単独の時も職員が1対1でつくようにした。
	利用者	職員が特定の子ばかり見て、子どもを見てもらっていないのではと不安である。	クラス会議で検討し、基本的に療育時は特定の職員が1対1で関わるようにし、その旨を母に伝えた。

16. その他特記事項

特になし

17. 評価と展望

今年度は、定員 47 名に対し、最終的な登録人数は 58 名になりましたが、年少のクラスを中心に新しく入園した子たちは、初めての集団ということもあり、風邪等での欠席が多く前年度に比べ、登園率が安定しませんでした。長期の休みの子達には電話連絡や家庭訪問で対応していきました。

新入園の保護者と子ども達が安心して、スムーズに入園できるように、2月からクリニックと連携し「プレむぎのこ」を毎週木曜日に行いました。また3月には新入園保護者を対象にオリエンテーションを行いました。

次年度は児童福祉法改正に伴い、児童発達支援センターとなります。国の方針としては、センターは地域の障害児支援の中核的な拠点として位置づけられています。

今後は、むぎのこの児童発達支援事業との連携はもちろんですが、札幌市の地域割の中で北区、東区の担当という立ち位置から、より一層、地域の児童発達支援事業や各関係機関との連携を密にしていく必要があると考えます。

また、療育においては障害種別一元化の流れから、様々なタイプのお子さんと家族に対応できるように、職員はより専門性を高めていく努力が必要と思われます。